## Windows 11 Pro 24H2 にアップデート後に共有フォルダーが開けない事象について

以下の設定を行うことによって復旧する可能性があります。

ローカルグループポリシーエディターを起動します。
キーボードの[Windows]キーを押しながら[R]キーを押し、
名前欄に[gpedit.msc]と入力後に[OK]をクリックします。

🥃 ファイル名を指定して実行		×
実行するプログラム名、ま ソターネットリソース名を2	たは開くフォルダーや 、カしてください。	ドキュメント名、イ
名前( <u>O</u> ): gpedit.msd 1		*
ОК	キャンセル	参照( <u>B</u> )

2. [安全でないゲスト ログオンを有効にする]を開きます。



3. [有効]を選択して[OK]をクリックします。

蹇 安全でないゲスト ログオンを有効にする				×
📆 安全でないゲスト ログオンを有効にする	前の設定( <u>P</u> )	) 次の設定( <u>N</u> )		
○ 未編成( <u>C)</u> コメント: ● 有効(E) 1				1
○ 無効(D) サポートされるパージョン:	Windows Server 2016 以降または Window	/s 10 以降		×
オプション:	ヘリレブ:			
	。安全でないゲストログオンは認	はスエくはい ハーロノハー 忍証されていないため、SME	a 署名、SM	B.暗
	ОК	キャンセル	適用(	A)

4. PC を再起動し、共有フォルダにアクセスができるか確認します。